

ブラックジャック 0

単 元	正の数・負の数	対象学年	1 年
ね ら い	ゲームを通して、楽しみながら正の数・負の数の計算練習をし、交換法則、結合法則を使った計算の工夫を考えることができる。		

1 準備するもの

教師：トランプ（グループの数）、ワークシート

2 学習のしかた

(1) 人数

4～6人のグループで、ゲームを行う。

(2) ルール

カードの値の合計を0に近づけていく。0または、0により近い人が勝ち。

(3) カードの値

♠♣A～K：+1～+13 ジョーカー：0

♡◇A～K：-1～-13

(4) ゲームの進め方

- ① 1人に2枚ずつ配る。1枚目は裏向き、2枚目は表向きに置く。全員に配ったら残りのカードは中央に置いておく。
- ② 2枚の配られた自分のカードの値を見る。
- ③ 値の合計が0から遠いと思えば中央のカードから自分の持ちカードとして1枚取り表を向けて置く。
※慣れてきたら、後から取れるカードを2枚までに増やしてもよい。
- ④ 欲しい人が全員カードを取り終えたら一斉に裏向きのカードを表にし、全ての持ちカードの値の合計を言い合う。
- ⑤ 0または、0により近い人が勝ち。

3 学習上の留意点

- ・ルールや手順を丁寧に説明してから、ゲームを開始する。
- ・本来のブラックジャックとカードの値が違うので、気を付ける。
- ・自分のカードの値を他の人に見られないようにしながら、計算しやすいようにメモしておくとうい。
- ・計算の仕方や計算結果が合っているか、お互いに確かめ合う。
- ・計算に慣れないうちは、「J（11）」、「Q（12）」、「K（13）」を除いて行うようにすると、ゲームがスムーズに進む。